

令和5年度 第4回 別所沼公園協議会自然環境分科会

日時：令和6年3月1日(金) 15:00~17:00

会場：(公財) さいたま市公園緑地協会 2階会議室

次 第

1. 開 会
2. 前回協議会の振り返り . . . 資料 1
3. 別所沼の水質調査の進捗報告 . . . 資料 2
4. 落ち葉拾い、泥土集めについて . . . 資料 3
5. 植生マップの計画について . . . 資料 4
6. ホームページについて . . . 資料 5
7. 都市公園制度制定 150周年記念公園施設登録について . . . 資料 6
8. 閉 会

別所沼公園協議会 前回の振り返り

1. 令和5年度 第3回別所沼公園協議会出席者（令和5年12月19日）

区分	団体名等
学識経験を有する者	町田誠(国土交通省PPPサポーター)/会長、浅枝隆名誉教授
公民連携に係る識見を有する者	宮本恭嗣(さいたま市PPPコーディネーター)
本公園の利用団体の代表者	別所沼を守る会、100年別所沼、あそびの森、一般社団法人うらわClip、別所沼観光協会、一般社団法人 RUN DREAM 'S、ヒアシンズハウスの会、浦和別所小魚迷人クラブ、日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会、株式会社エイト日本技術開発
本公園の近隣の自治会長	別所第三自治会
別所沼会館の管理者	埼玉県総務部職員健康支援課
公園管理者	さいたま市都市公園課、南部公園整備課、(公財)さいたま市公園緑地協会
その他	日本工営株式会社、株式会社日本インシーク、さいたま北商工協同組合

2. 主なご意見（⇒公園管理者等の見解）

■ 別所沼の水質調査について／藍藻対策のフロンティア（浅枝隆名誉教授との質疑応答）

- ・ダムなどでは主に曝気循環が使われるが、過酸化水素によるアオコ対策事例はあるのか。
⇒光が強いほどアオコが繁殖しやすいという定説が以前はあった。研究が進むにつれ、光が強すぎるとかえってアオコの繁殖が抑制されることが明らかになった。曝気循環による水中の上層と下層の攪拌は、むしろアオコにとって好条件となる。過酸化水素による対策は、国内では国立環境研究所(平成27年)の研究事例のみであり、対策事例としては初の試みである。
- ・過酸化水素の添加量はどのように決定するか。
⇒水中のアオコ原因種の細胞量により決定する。細胞量の測定方法は目視で数える手法や、アオコ原因種が光合成を行った際に、光の吸収量を測定する方法、アオコ原因種にストレスがかかった際に生成する過酸化水素量を測定する方法などがある。
- ・別所沼は有機物や金属が多く沈んでいることが懸念される。実験結果で導き出した過酸化水素の添加量よりも濃い濃度の過酸化水素が必要ではないか。
⇒海外での事例を見ても、水槽等での実験結果と沼での結果にほとんど差がでないことから、問題ない。

■ 別所沼の水質調査について／過酸化水素によるアオコ抑制実験結果

- ・過酸化水素を別所沼全体に攪拌することは難しいのではないかと。攪拌装置は検討するのか。
⇒令和5年度業務にて検討する。令和6年度も引き続き検討を行う予定。

別所沼公園協議会 前回の振り返り

■ 自然環境分科会での検討状況について

- ・沼の落ち葉拾いについて、公園管理者も定期的に行っているが、「別所沼を守る会」が主体的に取り組んでくれている。メンバーの高齢化による活動の継続性が課題となっているため、今後も協議会として検討が必要。県が公園を管理していた時代は、船で落ち葉をすくっていた。
- ・別所第三自治会が自然環境分科会に参加することが承諾された。

■ 利用環境分科会での検討状況について

- ・公園西側の自転車ルートは、幅が狭い区間の改修が必要。駐車場までの道路部分も含めて、今後、自転車の通行を誘導していく区間は、そのことがわかるような表示が必要。自転車ルートに色を塗ってしまうと、後戻りしづらいという意見は理解できるが、まずは取り組んでみたい。
- ⇒公園西側の自転車ルートは、先行的に取り組む方向で検討する。また公園東側の自転車ルートはグランドデザインで検討していく。
- ・高齢者が乗るような車椅子対応の自転車があり、自転車は多岐にわたる。市内の自転車サークルの方々を協議会へ呼び、意見を伺うなどできるとよい。
- ⇒さいたま市には自転車の政策を行う課がある。まずはそうした関係課から話をしてもらうのもよいのではないか。
- ・今回の協議会では暫定的な自転車ルートの検討がされたが、自転車ルールも含めた、別所沼公園のルールを定める必要がある。ただし、ルールの検討には、別所沼公園をどのような公園にしたいか、公園の目指すべき方向性や理念を議論することが先決ではないか。
- ⇒別所沼公園憲章(案)の検討を行い、次回の全体協議会に諮る。
- ・いずれ看板の検討を行う際は、看板に設置した日付など時間軸を記載してほしい。

■ 護岸の改修計画について

- ・護岸にPC擬木を用いているが、木材の採用は検討したのか。持続可能な社会の構築等を背景に、建築では木材がトレンドとなっている。
- ⇒木材護岸について検討する。

■ ホームページについて

- ・メインタイトルを楕円形とし、周囲をサブタイトルで囲むことが承諾された。

■ その他

- ・沼に落ちた釣り糸が動物に悪影響を与えることから、釣り糸マナーに関する看板を設置することが承諾された。

過酸化水素によるアオコ抑制対策の別所沼への適用について

令和6年3月1日
日本工営株式会社

1. これまでの取り組みの経緯

別所沼は、令和9年に開園100周年を迎える別所沼公園内に位置し、周囲のメタセコイヤ並木とあわせて多くの市民の憩いの場となってきました。しかし、近年は、夏季にアオコが確認されるようになりました。令和4年度より実施してきた水質調査では、5月頃よりミクロキスティス属という毒性物質を生成するアオコの原因藻類が急増する様子が確認され、また見た目にも明らかな藻類や濁りの増加がみられたことから、水質改善対策の必要性が明らかになりました。

1年間の水質観測に基づき水質悪化の原因について検証した結果を踏まえ、直接的にアオコ発生を抑制するという観点から、アオコ抑制効果が確認されている、過酸化水素の散布について検討を開始しました。

過酸化水素の散布が別所沼のアオコ抑制に実際に有効であるかを検証するため、有識者の助言のもと、令和5年夏季に、過酸化水素によるアオコの抑制実験を行いました。実験は、効果的な過酸化水素濃度を把握するための水槽実験と、別所沼の実際の水域の一部を対象とした散布の二段階で実施しました。



写真1 アオコ発生の様子

1.1 第一段階実験（令和5年8月10日～25日実施）

第一段階実験は、アオコ以外の藻類や生物への影響の少ない、効果的な過酸化水素濃度を把握することを目的としました。別所沼北西側のパードサンクチュアリにおいて、9つの水槽に別所沼の水をいれ、濃度の異なる過酸化水素（1～16mg/L）を添加し、アオコやその他の水質にどのような影響を与えるかを調べました。一部の水槽にはヒメダカやオオミジンコを入れ、魚類等への影響についても検証を行いました。

以下の結果が得られたことから、効果的な過酸化水素濃度を4mg/Lと判断しました。

- ・添加した過酸化水素は、有機物の酸化による消費や揮発により速やかに減少し、翌日には添加前の濃度レベルに戻った。添加量に見合う過酸化水素濃度の上昇を得るためには4mg/L以上の濃度が必要。
- ・アオコ（藍藻類）の抑制効果が顕著で、かつ、それ以外の藻類（珪藻類や緑藻類）への影響が少ない過酸化水素濃度は4mg/L。
- ・実験に用いた過酸化水素濃度（1～16mg/L）では、魚類等への影響は確認されなかった。



写真2 第一段階実験の様子

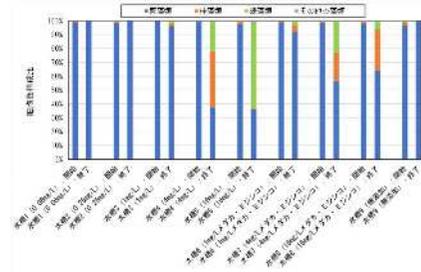


図1 実験前後の植物プランクトン細胞数構成比

1.2 第二段階実験（令和5年9月24日～10月24日実施）

第二段階実験では、別所沼会館前の睡蓮池を一時的に隔離して過酸化水素を散布し、別所沼に実際に生育する植物や生息動物への影響を検証しました。睡蓮池と別所沼をつなぐ水路を防水シートと土嚢を用いて封鎖し隔離水域とした後、じょうろやポンプを用いて4mg/Lに近い濃度になるよう過酸化水素を添加しました。

以下の結果が得られたことから、実際の隔離水域内においても、濃度4mg/Lの過酸化水素によりアオコ原因種が減少し、他の藻類や生物への影響が少ないことが確認されました。

- ・添加した過酸化水素は速やかに減少し、翌日には添加前の濃度レベルに戻った。
- ・過酸化水素濃度の添加により、アオコ原因種の藍藻類の細胞数は顕著に減少し、実験終了時の隔離水域ではほとんど確認されなくなった。
- ・珪藻・緑藻類だけでなく、アオコ原因種以外の藍藻類の減少もみられなかった。表層添加により、ガス胞をもち表層に集まりやすいアオコ原因種に強く影響したと考えられる。
- ・睡蓮の枯死や魚類等の斃死は確認されなかった。



写真3 第二段階実験の様子

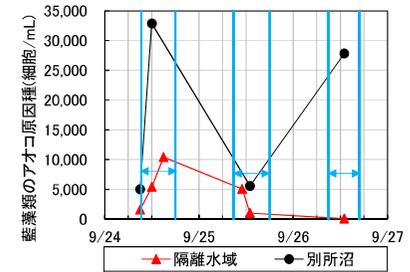


図2 アオコ原因種の細胞数の変化

これらの結果から、過酸化水素を適切な濃度や方法で用いることで、別所沼においても、その他の藻類や生物への影響を抑えながら、アオコの原因種を抑制できる可能性があります。

2. 令和6年度以降の取り組み

令和6年度以降は、表1に示した工程で、過酸化水素を用いて別所沼のアオコ抑制に取り組んでいきます（各項目の実施状況により、見直される可能性があります）。

令和5年度の検討の結果、実際に別所沼でアオコ抑制対策を実施する前に確認すべき事項が明らかになりました。このため、令和6年度の春から夏にかけて、予備検討（過酸化水素添加量決定試験）と別所沼内での仮設置を行います。

これらの結果をうけ、令和6年度冬季に過酸化水素添加装置を設置し（本格設置）、令和7年度より本格運用とその効果に関するモニタリングを行っていくことを検討しています。

各項目の目的や内容は次のとおりです。

表1 令和6年度以降の別所沼におけるアオコ抑制対策の実施工程

区分	項目	令和6年度				令和7年度	
		春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季
令和6年度	過酸化水素添加量決定試験		←→				
	過酸化水素添加装置仮設置	←→	←→				
	設置効果確認		←→				
	過酸化水素添加装置本格設置				←→		
令和7年度	過酸化水素添加装置運用開始					←→	←→
	運用効果モニタリング					←→	←→

2.1 令和6年度 過酸化水素添加量決定試験

令和5年度の実験結果より、以下の内容を明確にする必要があると確認されました。

・別所沼の沼水中に過酸化水素を添加した場合に、有機物の酸化や揮発等により過酸化水素濃度が低下し、対策効果が低下する。そこで、池水中の有機物濃度等の環境条件と過酸化水素濃度の低下傾向を把握する必要がある。

（第一・二段階実験ともに、添加した過酸化水素の速やかな減少が確認され、4mg/Lの過酸化水素を添加しても、添加後の実験水が4mg/Lとはならなかった。）

過酸化水素の添加量を決定するため、令和6年度に別所沼の沼水を使用した実験（過酸化水素添加量決定試験）を実施します。

令和4年度の調査では、別所沼においてアオコの発生や有機物濃度の上昇が夏季に確認されました。このため、後述の試験施工は夏季に実施することが妥当と考えられます。実験はそれに先立ち6月に実施し、その結果をもとに試験施工における過酸化水素添加量を決定します。また、有機物量の指標となるCODは別所沼で8月に最も高濃度となるため、8月にも試験を行い、アオコが発生する夏季全体の状況を把握するためのデータを得ることとします。

2.2 令和6年度 過酸化水素添加装置仮設置

下図に示すとおり、アオコが発生している沼水をポンプで吸入し、陸上で過酸化水素を添加した後、沼に戻す方法について装置の仮設置を行います。拡散による希釈を考慮する必要がある沼への直接添加と異なり、高濃度で過酸化水素を添加する必要がなく、また必要な濃度に保つことが容易であり、課題となっていた攪拌方法に関する課題を回避できる利点があります。

令和6年度春季に、サンクチュアリ及びその前面に装置の仮設置を行い、アオコが発生する夏季に稼働させてテストすると共に、アオコの抑制効果や沼内水質への影響についてモニタリングを行います。その結果をもとに本格施工に向けて運用マニュアルの作成や、装置の改良等を行います。

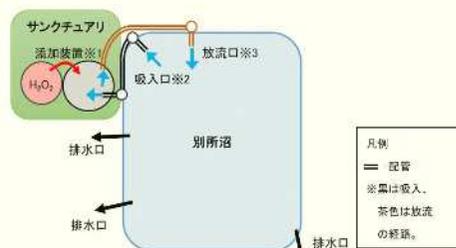


図3 過酸化水素添加装置のイメージ：仮設置時

※1：装置本体はサンクチュアリに設置。
 ※2：サンクチュアリの前面に吸入口を設置。
 ※3：サンクチュアリの前面において、吸入口からやや離れたところに過酸化水素を添加した水の放出口を設置。

2.3 令和6年度 過酸化水素添加装置本格設置

添加量決定試験と仮設置の結果を踏まえ、装置の設計について再検討した上で、令和6年度冬季に別所沼に過酸化水素添加を本格設置します。

別所沼においてアオコは岸近くに集積することが多いため、サンクチュアリ前面だけでなく沼全体の四隅に吸入口を設け、その時点の発生箇所近くから吸入できるようにします。また、過酸化水素を添加した水が、沼内での希釈等による濃度低下の前に排水口を通り下水道に流出することを防ぐため、放出口は排水口から遠いところに設けます。

2.4 令和7年度 過酸化水素添加装置本格運用及び運用効果モニタリング

別所沼における過酸化水素添加装置の本格的な運用とその効果に関するモニタリングを、令和7年度より実施していくことを検討しています。

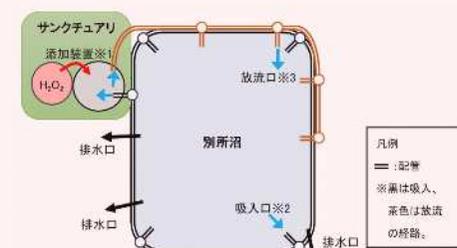


図4 過酸化水素添加装置のイメージ：本格設置時

※1：過酸化水素添加装置本体はサンクチュアリに設置。
 ※2：四隅に吸入口を設置。アオコ発生場所に近い吸入口を選択し使用。
 ※3：過酸化水素を添加した水の放出口を、沼の排水口から離れた場所に複数設置。使用中の吸入口から離れた放出口を選択し放流。

令和5年度の活動方針とスケジュールについて

分科会長 青石 大一郎（別所沼を守る会）
副会長 青木 正明（浦和別所小魚迷人クラブ）
分科会員 あそびの森 大戸1丁目自治会 浦和仲町四丁目自治会 浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会
浦和別所小魚迷人クラブ 別所第三自治会 別所沼観光協会 JIA埼玉

事務局 渡辺 俊仁（さいたま市都市公園課）

◎別所沼の水質をどのように改善していくか
⇒ 沼の将来イメージをどう考えるか（会長）
（例）「水草が多く透明度が高い沼」と「水面が多く見えるが水草は少ない沼」どちらか？貸ボート復活はあるのか？

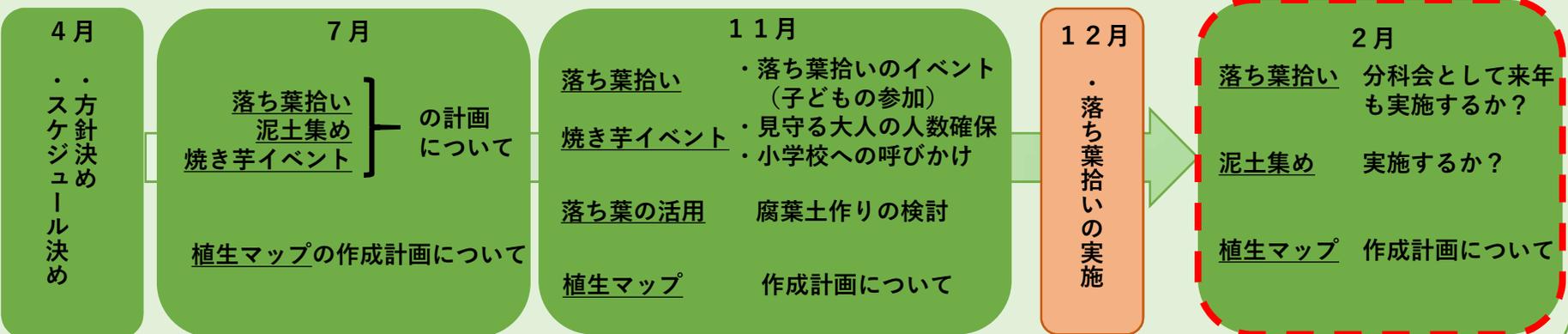
◎落ち葉拾いとその落ち葉を使った焼き芋イベント【プレーパークとの連携・地域の子供たちとの交流】
⇒ 分科会としての結束を強め、みんなで沼を守る機運の醸成、落ち葉集め技術の継承

◎生態系マップの作成
・メタセコイアの並木を今後どうしていくか
・アメリカシロヒトリの対策をどのように行っていくか
・別所沼公園の景観を今後どうしていくか（花・水・緑）

植生マップの作成

・毛虫がどこで沸くのか把握し、対策を練る
（幼虫を踏みつぶすイベントの企画など）

・桜の木の今後について更新計画を考える



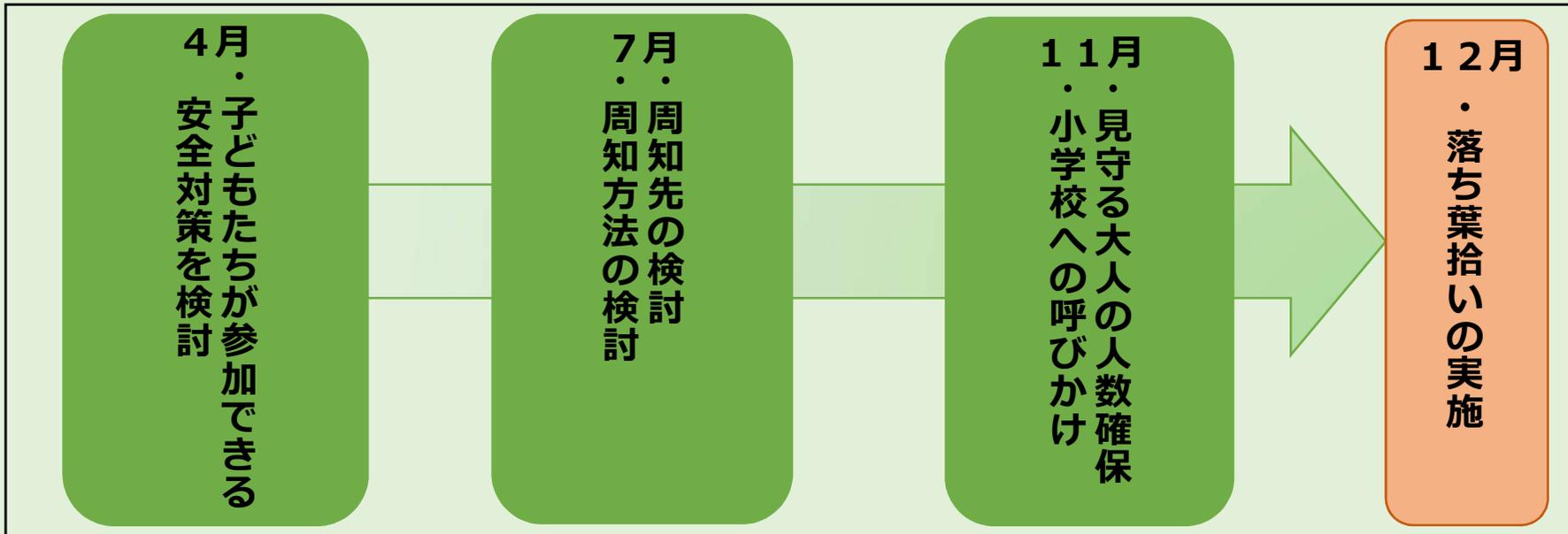
落ち葉拾いについて（別所沼を守る会）

令和6年3月1日
別所沼公園協議会
自然環境分科会 資料3

■現状と今後

- ・ 別所沼の水深維持のため、落ち葉拾いを行う。
- ・ この活動を広げるため、今年度は協議会として12月に2回落ち葉拾いを実施。また協議会ホームページで活動を掲載。
- ・ 安全を鑑みて、大人のみで実施。
- ・ 今後、分科会として啓発活動の展開や、安全対策を講じ子どもたちが参加できる落ち葉拾いの検討を行うか？

■令和6年度のスケジュール（案）



泥土集めについて（別所沼を守る会）

令和6年3月1日
別所沼公園協議会
自然環境分科会 資料3

■現状と今後

- ・別所沼の水深維持のため、泥土集めを行っている。
- ・集めた泥土は、落ち葉に混ぜて腐葉土を作っている。
- ・腐葉土は農家の方々に需要がある。
- ・今年度は泥土集めを行えていない。今後、分科会として活動を行うか？

■泥土集め／腐葉土づくりの方法

- ①弁天島から、ひしゃくで泥をすくう。
- ②作業台で拾った落ち葉と泥を入れる。
- ③時々かき混ぜる。
- ④ビニール袋につめて置いておくと、農家の方が持って行ってくれる。

泥を集めている場所



腐葉土を作っている作業台



トップページ > 暮らし・手続き > まちづくり・交通 >
市民との協働によるまちづくり > 別所沼公園協議会 > 別所沼公園のお知らせ >
メタセコイアの落ち葉拾いを行いました！！

← 一つ前に見ていたページに戻る

更新日付：2024年1月18日 / ページ番号：C100424

メタセコイアの落ち葉拾いを行いました！！

このページを印刷する

メタセコイアの落ち葉拾い

12月6日(水)・20日(水)の2日間にわたり、メタセコイアの水面の落ち葉拾いを実施しました。18歳以上の方を対象に参加者を募集し、当日は自然環境分科会のメンバーを中心に10名以上の方々にご協力いただきました。メタセコイアの落ち葉拾いにご協力いただきありがとうございました！！



開会の挨拶



水面の落ち葉



落ち葉拾いの様子



公園利用者の方々



落ち葉拾いの成果/12月6日



落ち葉拾いの成果/12月20日

植生マップの計画について

1. 植生マップ作成の目的について

- ・別所沼公園の来園者に緑と水辺に親しみながら生きものに出会っていただくこと。

2. 記載する情報について

■植物の情報

- ・どこにどの種類の草花や木が生えているか
(草花や木の位置をどの程度詳細に記載するか)
- ・紅葉やお花見に適した場所はどこか
- ・四季の植物の写真
- ・木の樹齢情報
(メタセコイヤや桜の木の更新計画に繋げる)

■動物の情報

- ・どこにどの生き物が生息しているか
(沼に生息する魚類や渡り鳥の情報など)
- ・過去に見られた生き物の情報

■虫の情報

- ・どこにどの生き物が生息しているか
- ・アメリカシロヒトリの対策をどのように行っていくか
- ・過去に見られた生き物の情報

Etc . . .

3. 調査方法 (案) について

- ・活動マッピングに基づき、各エリアの担当を決め、春夏秋冬ごとに調査を行う。

植生マップの担当エリア（案）

別所沼会館

- 都市公園課

屋根付き多目的広場周辺

- 大戸1丁目自治会

多目的広場周辺

- 浦和仲町四丁目自治会

神保光太郎詩碑周辺

- 別所第三自治会

ヒアシンスハウス周辺

- JIA埼玉

別所沼公園事務所周辺

- 公園緑地協会

児童広場周辺

- 浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会

芝山エリア

- あそびの森

別所沼

- 小魚迷人クラブ

弁天島

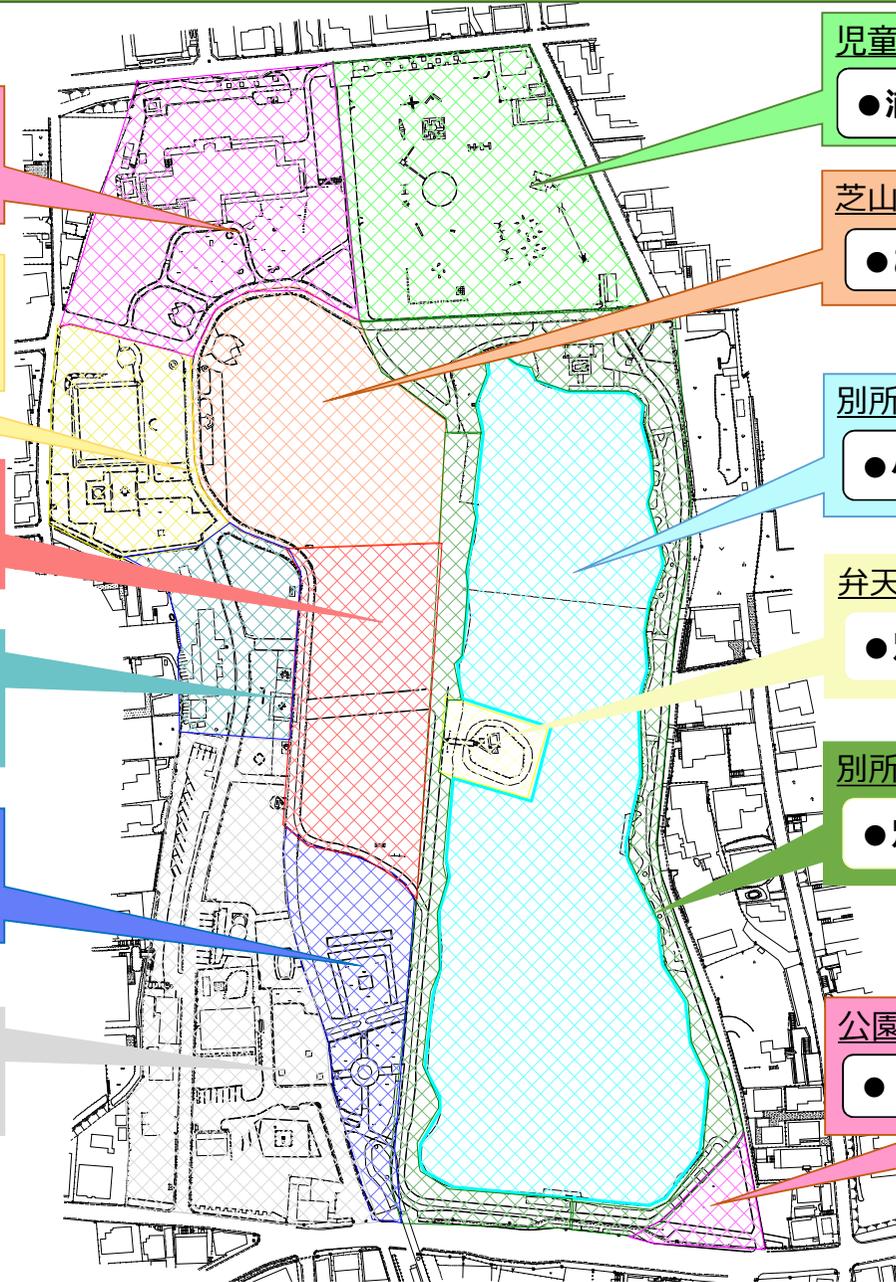
- 別所沼観光協会

別所沼周辺

- 別所沼を守る会

公園南東部出入口周辺

- 100年別所沼（依頼）



【例】

見よう！ふれよう！感じよう！まちだ生きもの探しマップ（町田市）

1. 作成目的

市民協働の生きもの調査で集まった情報や、市内の絶滅危惧種・外来種を知っていただくことなどを目的として作成している。

2. 記載内容

- ・希少な生きもの
- ・市内の外来種
- ・街中の川の生きもの
- ・街中のまとまった緑 など



(表面)

町田市ホームページより抜粋

URL:https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/kankyo/kankyo/midori/shikankyo_ikimono/ikimonomap.html

トップページ>暮らし>ごみ・環境環境>みどりと生きもの>市の環境と生きもの>見よう！ふれよう！感じよう！「まちだ生きもの探しマップ」

【例】

満濃池森林公園の樹木マップ【改訂版】（香川県満濃池森林公園 公園管理事務所）

1. 作成目的

現地の樹木に樹名板をつけておりマップを手にしながら園内の樹木を探してもらおう。
満濃池森林公園の魅力を楽しんでもらうため。

2. 記載内容

- ・ 樹木の位置
- ・ 樹木の名称 など

1	イチヨウ	6	エノキ	11	クヌギ・コナラ	16	シダレザクラ	21	ネジキ	26	メタセコイヤ	31	ユリノキ
2	イロハモミジ	7	オオシマザクラ	12	ケヤキ	17	センダン	22	ネムノキ	27	八重桜(サトザクラ)	32	ラクウショウ(沼杉)
3	ウメ	8	キリ	13	サルズベリ	18	ソメイヨシノ	23	ハリエンジュ(ニセアカシア)	28	ヤマザクラ	(2020-8版)	
4	ウツギ	9	キンシバイ	14	ザルナシ	19	タカノツメ	24	ビヨウヤナギ	29	ヤマボウシ	青色・落葉樹 ●●写真撮影場所	
5	エゴノキ	10	クサギ	15	シダレウメ	20	ナンキンハゼ	25	フジ	30	ユキヤナギ	●●写真撮影場所	

34	アカマツ	38	オガタマ	42	サザンカ	46	スギ	50	ホソバタブノキ
35	アセビ	39	クスノキ	43	シャヤンボ	47	タイサンボク	51	マチバシイ
36	アラカシ	40	クロガネモチ	44	シャリンバイ	48	ネズミサシ	52	モウソウ竹林
37	ウババカシ	41	クロマツ	45	ヒラドツツジ	49	ヒノキ	53	モチノキ
								54	ヤブツバキ



別所沼公園協議会

別所沼公園協議会は、別所沼公園（以下「本公園」という。）に関わる多様な主体の参画及び公民連携により、ハード・ソフト両面において、本公園が有する多様な機能を活用した取組を推進し、持続可能で魅力ある公園づくりにつなげることを目的とし、都市公園法（昭和31年法律第79号）第17条の2の規定に基づき設置しました。

別所沼公園のお知らせ

別所沼公園のイベント等のお知らせを掲載します。

▶ [メタセコイアの落ち葉拾いを行いました！！](#)

別所沼公園について

別所沼公園の魅力について紹介します。

- ▶ [別所沼公園の案内図](#)
- ▶ [別所沼公園の歴史](#)

別所沼公園協議会の活動

別所沼公園協議会の活動内容や協議会メンバーを紹介します。

- ▶ [協議会の活動内容](#)
- ▶ [協議会メンバー](#)
- ▶ [協議会メンバーの活動マッピング](#)

協議会資料

別所沼公園協議会・分科会にて議論された過去の資料や協議会規約を掲載します。

- ▶ [協議会資料](#)
- ▶ [分科会資料](#)





都市公園制度制定150周年記念事業ポータルサイト

都市公園制度制定150周年記念公園施設登録（都市公園制度制定150周年記念顕彰）

我が国の都市公園制度は、明治6（1873）年1月に発せられた太政官布達第16号※が始まりとされており、令和5（2023）年はその150周年にあたるため、国・地方公共団体・関係団体により「都市公園制度制定150周年記念事業推進委員会（以下、「推進委員会）」を設置し、年間を通じて、都市公園制度制定150周年記念事業を実施してきました。

今般、記念事業の150周年記念顕彰として、全国の都市公園における165の施設を、都市公園が果たしてきた意義・役割を象徴する施設として、推進委員会において登録（都市公園制度制定150周年記念公園施設登録）しました。

※我が国の公園制度は、太政官布達第16号によって、江戸時代の緑の名所といった人々が集い、憩う「群衆遊観の地」を「公園」として公有地化し開放することから始まりました。この布達に基づいて、東京府において浅草公園、上野公園等が「公園」として指定されました。

[・都市公園制度制定150周年記念公園施設登録について](#)

※一般社団法人日本公園緑地協会より抜粋
URL: <https://www.posa.or.jp/150year/>

ラジオ塔(調公園)

登録基準	2. 都市公園が時代の要請やニーズに応じた役割や、望ましい社会・都市の在り様を具現化・実装化するなど、都市公園が果たしてきた役割・機能を象徴し、一地域にとどまらず複数地域の都市公園で整備された施設		
	施設のテーマ：ラジオ塔		
施設の所在地	埼玉県さいたま市浦和区岸町3丁目73-1	施設設置年月日	昭和15年（1940年）3月
施設整備の経緯	詳細の経緯については不明ですが、ラジオ普及を目的として、昭和15年（1940年）3月に社団法人日本放送協会より寄贈を受けて設置されました。		
施設の形態的特徴	（推計値）約240cm、幅約90cm、奥行き約90cm		
市民とのかかわりや施設利用の特徴等	現在はラジオ放送の受信と拡声という本来の機能はなく、塔のみが維持されておりますが、当時は市民の情報収集や娯楽の場として利用されていたものと考えられます。		

【施設写真】



東京2020オリンピック聖火リレー記念碑(さいたま新都心公園)

登録基準	3. 国家的なイベントの会場、重要な事業、災害被害等の復興祈念の場となった都市公園において、イベントや事業、復興等の事跡を象徴する施設		
	国家的なイベント会場となった公園においてその事跡を象徴する公園施設		
施設の所在地	埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目190-24	施設設置年月日	令和4年（2022年）3月8日
施設整備の経緯	令和3年（2021年）7月8日(木)にさいたま新都心公園で実施されました東京2020オリンピック聖火リレーセレブレーションの開催を記念するとともに、レガシーとしてセレブレーションの感動、記憶を後世に遺すため、さいたま新都心公園のにぎわい広場に記念碑を設置しました。		
施設の形態的特徴	高さ100cm、幅80cm、奥行き80cmの記念碑の上面（銘板）にはさいたま市の花木「サクラ」と聖火リレートーチの形状をイメージし、側面にあしらった花と5本の線はさいたま市の花木「サクラ」と五輪をイメージしています。		
市民とのかかわりや施設利用の特徴等	<p>（記念碑文章より）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、本大会と共に1年延期となった東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日に福島県をスタートした後、全国を巡りました。さいたま市では公道での聖火ランナーの走行は中止となりましたが、7月8日、さいたま新都心公園で聖火の到着を祝うセレブレーションが開催され、聖火ランナーがトーチキスで聖火をつなぎ、聖火皿に灯しました。さいたま市からは、浦和南高等学校バトン部や大宮北高等学校ダンス部がステージパフォーマンスを披露し、大いに気運を盛り上げました。大きな感動に包まれ、深く記憶に刻まれたセレブレーションの後、開催都市の東京都へ聖火を送り出しました。</p>		

【施設写真】



風の神(別所沼公園)

登録基準	3. 国家的なイベントの会場、重要な事業、災害被害等の復興祈念の場となった都市公園において、イベントや事業、復興等の事跡を象徴する施設		
	国際交流に係る公園施設		
施設の所在地	埼玉県さいたま市南区别所4丁目1004-1	施設設置年月日	昭和55年（1980年）10月2日
施設整備の経緯	昭和54年（1979年）に、「日本国埼玉県とメキシコ合衆国メキシコ州との姉妹提携盟約に関する協定書」に調印しました。トルーカ市長一行（113名）が「メキシコ州デー」にあわせて来県され、メキシコ州から提携調印記念として贈られた「風の神」ブロンズ像の贈呈式が行われました。当時、県営公園だった別所沼公園に、メキシコ州と埼玉県の姉妹提携 1周年を記念した「風の神」の建設されました。		
施設の形態的特徴	（推計値）高さ約150cm、幅約30cm、奥行き約30cm		
市民とのかかわりや施設利用の特徴等	<p>像の周辺は「メキシコ広場」として、公園のなかでも異国の風情が漂うエリアとして開放されています。</p> <p>【像の説明文】 この像はトルーカ盆地のカストラワカで発掘された石像の複製品であり、エヘーカトル・ケツアルコアトル、即ち、風の神を現わしています。この風の神は、健康、豊作及び知恵を市民にもたらす恵みの神といわれています。兄弟である埼玉県民の皆様、我々の祖先の文化を象徴するこの像を、埼玉県民とメキシコ州民の絶えざる友好と親善の願いをこめてここに贈ります。 1980年10月2日 メキシコ州知事 ホルヘ・ヒメネス・カントウ</p>		

【施設写真】

